

2024年11月度 競技・ハンディキャップ委員会 議事録

開催日：令和6年11月3日（日）

出席：赤岡委員長、塚田委員、油井委員、若月委員

事務局：越賀、山王プロ、瀬戸

【議事内容】

1. 赤岡競技委員長ご挨拶

2. シニア選手権 ルール及び条件確認

競技規則、条件について確認された。

3. 来年度関東クラブ対抗選手決定方法および選手選考規定の確認

およびシャトレゼグループ選手権選手決定方法について

来年度の関東クラブ対抗の選手決定方法、シャトレゼグループコース選手権の選手決定方法について確認。特に変更点はなく承認された。

4. 2025年競技規則案・競技日程案の件

別紙が競技規則並びに競技日程について

競技日程について

来年度は、選手の安全を考慮し、重大な事故が起きる前に7月、8月、9月の夏の酷暑の主要競技会の開催を見送り、月例杯と平日杯のみの開催とすることになった。

そのため、マッチプレー選手権の開催から1ヶ月早めて、3月からの開催とすることとなった。

3月 マッチプレー選手権（予選・1回戦・準々決勝、4月の第2週に準決勝・決勝を開催）

5月 シニア選手権

11月 理事長杯

理事長杯とシニア選手権の開催を入れ替えた理由は、秋に一般の主要競技会の開催がないとのご意見があり、理事長杯とシニア選手権の開催を入れ替える案が提出され、協議の結果、承認された。

2025年度競技規定

競技規定の第15条および競技ローカルルールについて下記のとおり修正され、承認された。

第15条 倶楽部公式競技会のみカートにカギをつけるが「打ち直し」に戻る際に運転する時

以外は危険防止のため運転をしてはならない。打ち直し以外で運転を発見した場合は、運転した競技者にホール毎、2打罰とする。

怪我や体調不良などの急時は、マスター室へ連絡をして競技委員の指示を仰ぐこととする。

競技のローカルルール（2と5について）

2.修理地は青杭と白線の両方をもってその境界線を標示する。修理地はプレー禁止区域とする。

5. ボールがカート道に落ちて後方に戻った場合でも、あるがままの状態プレーをすること。

また、電磁誘導カートの2本のルールは、全幅をもってプレー禁止区域であり、異常なコース状態として扱われる。ボールがカート道路上にある場合は規則16-1の救済を受けなければならない。（スタンスも含む）

5. ハンディキャップ定期調整

事務局 瀬戸より 定期調整について報告された。

6. 立ち合い日程

11月10日	シニア選手権 予選	事務局担当
11月17日	シニア選手権 決勝	事務局担当
12月1日	月例杯 若月委員	
1月12日	月例杯 競技委員会	油井委員

7. その他

●事務局より

9月の月例杯参加者の中で、競技規則第15条に抵触する行為があったと報告がありました。

運転の事実を認めたため、協議の上、9月の月例杯は失格といたしました。(JGA規則20-2e適用)

本人も、いかなる理由でも規則違反である事は自覚しており、深く反省しています。

今後はご自身の行動にも注意し、モラルマナーを遵守するように競技委員会から再度注意をいたします。

○13番のガードバンカー付近に苔があり滑りやすい。

14番階段の枕木が危険な箇所がある。

15番のティ横の陥没がひどくなっている。

15番グリーン横のカート停止位置で止まらない。

●該当箇所を点検します。

○5番トイレのドアが閉まりにくくなっている。

●確認、点検して修繕します。

○カートの電磁誘導線が飛び出しているところがあり、ひっかけると断線してしまうのではないか。

●確認、点検し対処します。

以上